

■月間の主な動き 月間の主な動き■

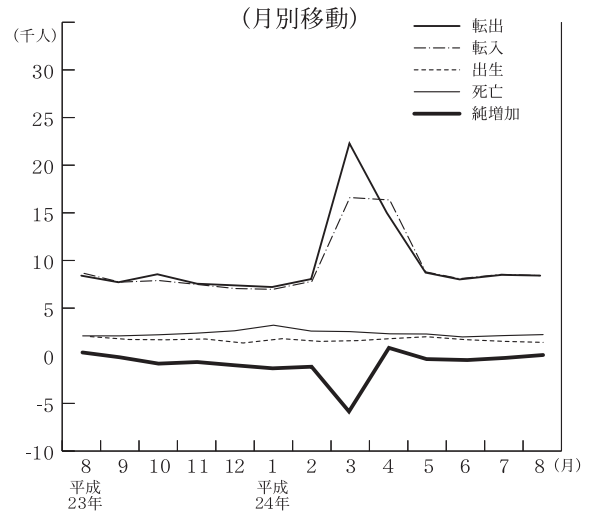
月間の主な動き

■人口（24年9月1日現在）

8月の概況

推計人口 2,946,194人（対前月 367人）
 （男 1,469,131人，女 1,477,063人）
 〈内訳〉 自然動態 △296人
 （出生 2,062人，死亡 2,358人）
 社会動態 663人
 （転入 8,373人，転出 7,710人）
 世帯数 1,106,920世帯（対前月 1,353世帯）

人口



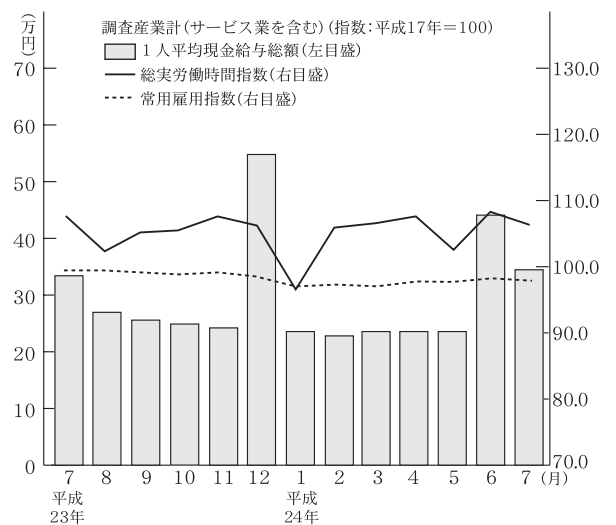
■賃金・労働時間・雇用（24年7月）

現金給与総額 335,751円
 （対前年同月比（名目賃金指数）△7.9%）
 きまって支給する給与 257,644円
 （対前年同月比（名目賃金指数）△1.9%）
 特別に支払われた給与 78,107円

総実労働時間 155.7時間
 （対前年同月比（労働時間指数）△0.3%）
 所定内労働時間 141.5時間
 （対前年同月比（労働時間指数）0.1%）
 所定外労働時間 14.2時間
 （対前年同月比（労働時間指数）△4.4%）

※ 事業所規模 5人以上

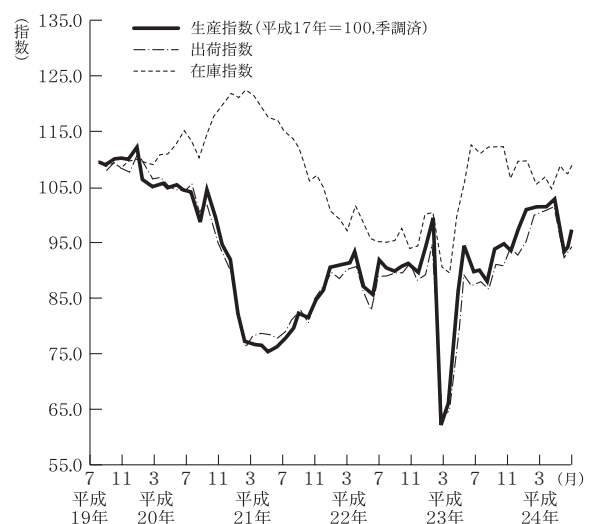
賃金・労働時間・雇用



■鉱工業指数（24年7月）（季調済，H17年=100）

生産 96.9（前月比(季調済) 2.9%，前年同月比(原指数)10.2%）
 上昇…電気機械工業，鉄鋼業，化学工業等
 低下…電気部品・デバイス工業，精密機械工業等
 出荷 93.2（前月比(季調済) 1.5%，前年同月比(原指数) 8.0%）
 上昇…電気機械工業，化学工業，一般機械工業等
 低下…プラスチック製品工業，食品・たばこ工業等
 在庫 111.0（前月比(季調済) 3.7%，前年同月比(原指数) △0.6%）
 上昇…鉄鋼業，化学工業，電気機械工業等
 低下…窯業・土石製品工業，石油・石炭製品工業等

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



■ 月間の主な動き

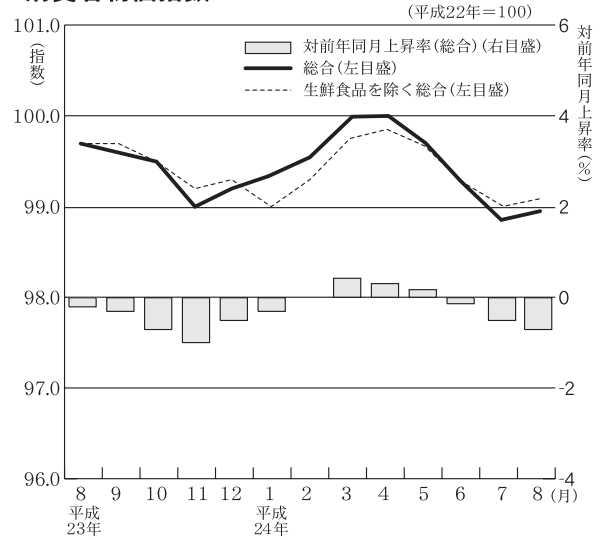
■ 消費者物価指数 (24年8月) (県平均, H22=100)

総合 98.9 (前月比 0.1%, 前年同月比 Δ0.8%)
 前月比で上昇した項目… 生鮮魚介(さんま, 教養娯楽サービス(宿泊料), 交通(航空運賃), 電気代, 肉類(国産品)など
 前月比で下落した項目… 教養娯楽用耐久財(ビデオレコーダー), 家庭用耐久財(電気ポット), シャツ・セーター・下着類(ブラウス(半袖)), 生鮮果物(ぶどう(巨峰)), 生鮮野菜(れんこん)など
 前年同月比で上昇した項目… 電気代, 寝具類(敷布), ガス代(都市ガス代), 調理食品(うなぎかば焼き), 教科書・学習参考教材(教科書)など
 前年同月比で下落した項目… 教養娯楽用耐久財(ビデオカメラ), 生鮮野菜(トマト), 他
 の光熱(灯油), 家庭用耐久財(電気洗濯機(洗濯乾燥機)), 室内装備品(照明器具)など
 生鮮食品を除く総合 99.1 (前月比0.1%, 前年同月比Δ0.6%)

■ 費目別指数 (H22=100)

区分	指数	上昇率 (%)		区分	指数	上昇率 (%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	98.9	0.1	Δ0.8	保健医療	98.7	0.0	Δ0.1
食料	98.4	Δ0.1	Δ0.1	交通通信	101.3	0.6	Δ0.9
住居	97.2	Δ0.1	Δ0.8	教育	97.6	0.0	0.2
光熱・水道	108.9	1.0	3.8	教養娯楽	94.0	1.4	Δ3.9
家具・家事用品	94.7	Δ1.5	Δ2.0	諸雑費	104.2	0.1	Δ0.1
被服及び履物	98.4	Δ2.0	Δ0.1	生鮮食品を除く総合	99.1	0.1	Δ0.6

消費者物価指数



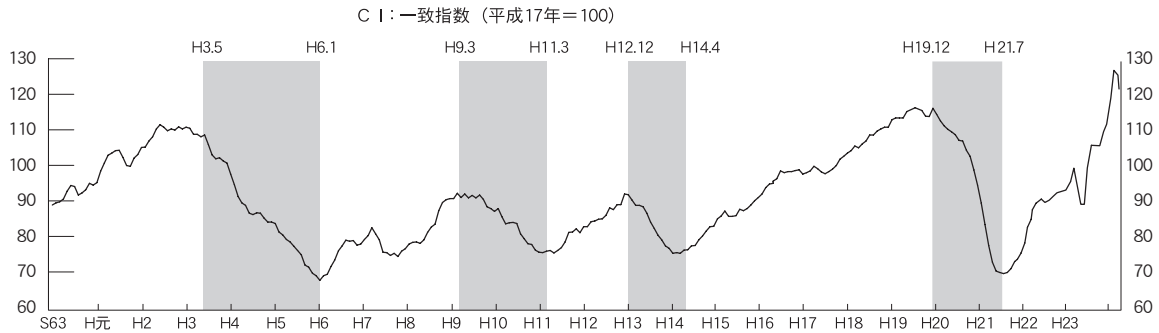
■ 景気動向指数 (24年7月) (平成17年=100)

《CI (コンポジット・インデックス)》

先行指数 111.7 対前月比 1.3%低下 対前年同月比 6.4%上昇
 一致指数 114.0 対前月比 3.9%上昇 対前年同月比 15.3%上昇
 遅行指数 99.1 対前月比 2.4%低下 対前年同月比 0.5%低下

先行指数は前月比で1.3%低下し、4か月連続の低下となりました。一方、前年同月比では6.4%上昇しました。先行指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は120.4となり3か月連続で低下し、7か月後方移動平均は123.9となり16か月連続の上昇となりました。一致指数は前月比で3.9%上昇し、4か月ぶりの上昇となりました。一方、前年同月比では15.3%上昇しました。一致指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は112.9となり3か月連続で低下し、7か月後方移動平均は115.8となり10か月連続の上昇となりました。遅行指数は前月比で2.4%低下し、3か月ぶりの低下となりました。一方、前年同月比では0.5%低下しました。遅行指数の移動平均値をみると、3か月後方移動平均は100.6となり3か月ぶりに低下し、7か月後方移動平均は99.7となり3か月連続の上昇となりました。

茨城県景気動向指数 (CI-一致指数, 3か月後方移動平均グラフ)



※グラフ中の■は景気後退期を示す。

《景気動向指数 (DI)》

先行指数 0.0% 4か月連続で50%を下回りました。
 一致指数 42.9% 3か月連続で50%を下回りました。
 遅行指数 57.1% 7か月連続で50%を上回りました。

石油等県内平均価格

